



ウラニウム医療研究センターUMRC

イラクのウラニウム汚染 イラクの人々に代わっての緊急アピール

2003年9月

これはイラクに対する現地調査を行い、2003年春の爆撃作戦の間にウラニウムの体内汚染に曝されたと思われるイラクの人たちと地域社会から人体や生物学的標本、地質学的サンプルを集めそれを研究室で分析するために至急の財政的支援を訴えるUMRCからのアピールです。

背景

1991年の湾岸戦争から12年、そして世界のほとんどの人が初めて爆弾の中の劣化ウラン(DU)とそれが人体と環境に深刻な影響を及ぼすことを知ってから12年経って、イラクは、ふたたび劣化ウラン弾を使った大規模爆撃の目標にされました。2003年3月にアメリカ合衆国とイギリスは、国連が認めていない軍事行動を開始し、いくつかの民間人が密集して住んでいる地域を含むイラクの多くの地域を大規模に爆撃しました。

この2回目の戦争の結果は、イラクの人々と自然環境にはるかに破滅的なものだったと思われます。兵器にはより多くの劣化ウランが含まれ、より多くの爆弾が投下され、そして、爆撃はより広範囲にわたりイラク全土に及びました。さらに問題を大きくしているのは、米国のどんなレベルでも劣化ウランのクリーンアップを拒否していることです。

イラクが直面している状況

空中、水と土の中へ放出されたウラニウムのほこりと微粒子状のウラニウムは、これらの兵器で攻撃された環境を永久に汚染しました。被曝したすべての人々と今後生まれてくるすべての世代は危険にさらされています。

1991年以降にイラクの人々と湾岸戦争帰還兵士の間で癌、白血病、先天的欠損症や他の病気の発生数が増加していることを今では世界中の人たちが知っています。最近、イラクにいる米国兵士の中で致命的な肺疾患が報告されています。2003年9月の「国連オブザーバー」によると、**数千人の米軍兵士が説明されない医学的理由のためにイラクから避難させられました。**

1991年のことについては、どんな兵器がどこでどれだけ使われ、その地域の健康への影響がどうであったのか正確に明らかにすることは拒否され、もみ消しが行われています。いま再びこれらの疑問に答えるための客観的で独立した研究が不足していることは明らかです。

アフガニスタンでの状況のように、汚染の範囲を調査し、医学的な影響の正確な性質を確認し、イラクにおける公衆衛生を管理している地方自治体と地域社会を援助する迅速な活動が必要です。

サンプルの収集と科学的分析のための資金援助が急務

私たちの知る限り、検査のためにサンプルを収集するということが全く行われていません。そのため爆撃の真の広がりとそれによる汚染の強さを立証することができません(注)。UMRCは、イラクの医師達から、サンプルを収集しダメージの大きさを査定するのを支援してくれるようにと依頼を受け取りました。研究対象の地域はすでに確認され、現地調査を容易にするために地元との接触が行われました。残っているのは、現地調査(何よりもまず輸送)と、その後の研究所での水、土のサンプルと人体から得たサンプルの分析(ヨーロッパで行われる)に必要な基金を集めることだけです。

UMRCは輸送費(10,000米ドル[12万円])と1サンプルあたり約700米ドル[8万4千円]が必要な研究所での分析費用を合わせて合計75,000米ドルが必要と見積もっています。

研究所での分析費用は、特別の協定でできるだけ安く抑えられています。しかし、劣化ウランの検

出と定量的測定には、熱イオン化質量分析法 TIMS という専門化したとても費用のかかる手順が必要で、研究所のスタッフはサンプルの厳密で細かな事前の準備と測定をしなければなりません。**私たちはまた、私たちの検査計画を、ヨーロッパのいくつかの独立の研究所と協力してナノレベルの病理学と遺伝的な研究を含むものへと拡大しました。**

[注；この点についてはすでに NO DU ヒロシマ・プロジェクトが最初の科学的調査を行っており、現在分析が行われています]

結果についてはどう処理されるのか？

過去の UMRC の活動についてと同様に、調査結果はまとめられ、査読(peer-review)にかけられる医学雑誌や科学雑誌や会議で報告されます。調査結果はまた、この問題に対処する責任ある行動を引き出すためにしかるべき当局に報告されます。

あなたの資金援助が非常に重要です

アフガニスタン研究は、西洋から東洋にいたる個人と組織からの支持と惜しみない寄付によって可能になりました。日本での私たちにに対する支持には特に言及する必要があります。どうぞ私たちのウェブサイト www.umrc.net/AfghanistanOEF.asp をご覧ください。そこで私たちのアフガニスタン調査の要約を見ることができます。

イラクからの1つあるいは複数のサンプルについて1サンプルあたり700米ドルでスポンサーとなることを考慮ください。寄付は、直接あなたの銀行から UMRC の銀行口座へ送金することができます。

口座番号は TD Canada Trust, CAD Account 0685-520-3413 // USD Account 0685-730-2599; Swift Code TDOMACATTTOR; Transit No. 17562; Institution No. 004.です。

あなたは、小切手、為替または銀行為替手形を UMRC へ送ることができます。その時は、電話か e-mail で私たちにコンタクトを取って問い合わせてください。電話番号は

カナダ 001-416-465-1341、e-mail は<Info@UMRC.net>。

すべての寄付は内密です。カナダとアメリカ合衆国で、UMRC は登録済の非営利組織ですから税控除のための公式の領収書を提供出来ます。

UMRC について

アサフ・ドラコビッチ教授（医学博士）は UMRC の医療研究の責任者です。

UMRC は、湾岸戦争、砂漠の嵐作戦に参加した米国、英国、カナダの帰還兵の劣化ウラン汚染の議論の余地がない証拠を科学的に確認した最初の組織です。UMRC の湾岸戦争研究は、査読にかけられる医学、科学雑誌で公表され、国際的な医学会議で発表され、そして NATO 諸政府に配布されています。

UMRC は最近、アフガニスタンの人々と地質から収集した4回分のサンプルのテストを終え、調査結果を公表しました。それらは高いウランウムの濃度を示しています。UMRC の医療責任者、アサフ・ドラコビッチ博士はヨーロッパと日本、オーストラリア、中東のTVとドキュメンタリー、新聞にインタビューされました。そのプログラムには、BBC、アルジャジーラ、デモクラシー・ナウ、ARD and Canal+が含まれています。

UMRC の e-mail 配信リストに加入するには、Info@UMRC.net に e-mail をお送りください。

UMRC は非営利の研究団体で環境と人体に対するウランウムと他の放射性物質の影響について独立で、客観的、専門的科学的な医学的研究を提供しています。

参考文献；

<http://www.eoslifework.co.uk/u231.htm>

<http://seattlepi.nwsourc.com/national/133581_du04.html> War's unintended effects (8/03)

http://seattlepi.nwsourc.com/national/133581_du04.html

<http://www.csmonitor.com/2003/0515/p01s02a-woiq.htm>

http://news.bbc.co.uk/2/hi/middle_east/3118537.stm

UMRC のアフガン調査の翻訳は <http://www.jca.apc.org/stopUSwar/UMRC/umrc.htm> をご覧ください。